

「あいさつ 校歌 笑顔が輝く学校に」 「平和を唱えるだけでなく 平和をつくりだせる人に」



東長崎  
PRIDE  
HIGASHI NAGASAKI JHS

誇りを持ち、率先して行動する

長崎市立東長崎中学校  
学校だより第1号  
令和7年 4月25日発行  
副校長 山下 潤

## 新たな始まりを祝して

令和7年度が始まり、新1年生200名、2年生208名、3年生223名、計631名の生徒を迎え、新たなスタートを切りました。

本校は、校訓の「自主」「親和」を基調に、「自主的に判断し、行動できるとともに、他者との関わりを大切にして協働できる生徒の育成」の学校教育目標の下、日々の魅力的な教育活動に努めております。

また、校訓や学校教育目標を具現化していくための学校スローガンを学校便りのタイトルにもあります「東長崎 PRIDE」(ひがながプライド)～誇りを持ち、率先して行動する～と定め、「あいさつ」「校歌」「笑顔」が輝く学校づくりを展開してまいります。



### 入学式 校長式辞

そよ風と、木々の若葉、春爛漫の季節を迎えました。この良き日に第68回入学式を挙行するにあたり、多数のご来賓の方々にご臨席を賜りました。日頃より皆様に支えていただいていることに感謝いたしますとともに、厳粛の中にもあたたかい入学式ができますことに、心より感謝申し上げます。

200名の新入生のみなさん 東長崎中学校へのご入学おめでとうございます。

東長崎中学校の在校生と職員みんなで、皆さんの入学を祝福し歓迎しています。

新入生の保護者の皆様、義務教育の最終段階であるお子様の中学校へのご入学、誠におめでとうございます。制服に身を包んだお子様の姿が初々しく眩しく感じられていることと思います。これからの3年間、共にお子様の成長のため力を出し合ってまいりましょう。ご支援ご協力をお願いいたします。

さて、東長崎中学校や八郎川沿いの桜は、先週から満開でたいへん見ごたえがあり、皆様方も春の気分を味わえたのではないのでしょうか。桜の花に代表されるように、春は、躍動の季節です。生命の息吹が一気に動き出します。皆さんの夢や目標の実現を桜の開花に例えるなら、中学時代は花を美しく咲かせるために大きく根をはり、水や養分を取り込み、幹や枝、葉を大きくするための大切な期間です。つまり、心や体を大きく成長させるために様々な学びを進めていく期間です。

この心や体を成長させていく学びの本質を詩人の谷川俊太郎さんは次のように表現しています。

### 「学ぶ」 谷川俊太郎

|        |         |                    |                 |
|--------|---------|--------------------|-----------------|
| あなたは学ぶ | 空に学ぶ    | 空はすでに答えている         | 答えることで問いかけている   |
| わたしは学ぶ | 土に学ぶ    | 隠された種子の息吹          | はだして踏みしめるこの星の鼓動 |
| あなたは学ぶ | 木に学ぶ    | 人から学べぬものを          | 鳥たち獣たちとともに学ぶ    |
| わたしは学ぶ | 手で学ぶ    | 石をつかみ絹に触れ水に浸し火にかざし | 愛する者の手を握りしめて    |
| あなたは学ぶ | 目で学ぶ    | どんなに見開いていても見えぬものが  | 閉じることで見えてくること   |
| わたしは学ぶ | あなたから学ぶ | わたしと違う秘められた傷の痛み    | わたしと同じささやかな     |

日々の楽しみ

わたしたちは学ぶ 本からも学ぶ 知識と情報に溺れぬ知恵 言葉を越えようとする言葉の力を  
そうしてわたしたちは学ぶ 見知らぬ人の涙から学ぶ 悲しみをわかちあうことの難しさ  
わたしたちは学ぶ 見知らぬ人の微笑から学ぶ 喜びをわかちあうことの喜びを

あなた わたし わたしたち 中学校は、各教科の学習活動や部活動だけでなく、生徒会活動や係活動、体育大会や合唱コンクールなどの学校行事の取組の中で、それぞれが主体的に行動していくことで、自然から、生き物から、目に映るものから、書物から、体験から、人と人との関わりから、協働的に学びあいがらみながら成長していくところです。

みなさんには、主体的協働的な学びの中で、品格ある感じのいい人になってほしい、自分の成長の糧となるものをひたむきに求め吸収することで、東長崎(ひがなが)プライドを培ってほしいと強く願っています。

新入生の皆さんの輝く中学校生活を祈念しまして、式辞といたします。

令和7年4月8日 長崎市立東長崎中学校 校長 江川 健一